校長室より(18)「一生を生きていく上での宝物 ～中学生の君たちへ～」

〇ある日の放課後のこと。同じフロアの大会議室から吹奏楽部の「音出し」が聞こえてきます。普段は３F 音楽室が練習会場。そしてこの日は「音出し」の音が明らかに大きい。大勢の音色が響いてくるのです。この日は富士宮３校合同練習会。気になって少しだけ、会場を覗いてみました。３校 40 名余りのメンバーが、良い表情で吹いています。他校の先生からは「西高の生徒さんは皆、良い表情をしていますね」。私の眼には他校を含め、参加した高校生皆が輝いて見えました。大編成。学校を超えた仲間。そして、彼らの力。可能性。

今後の盛り上がりを含めて、期待しかありません。

〇本校３年生の様子です。３年生は今…。

じっくりと、しっかりと不足を補い、強さに磨きをかけていく。そうした時期に入ったようです。落ち着いた、引き締まった表情の３年生が、ぐっと増えてきました。３年学年主任は学年だよりの中で、こんなメッセージを伝えています。「(模試のデータを示しながら）君たちは勉強しています。自信を持ってください。言いたいことは勉強を量から質に切り替えるタイミングではないか、ということです。２学期も後半戦。今、挑戦の日々。自分に負けずに躍進してください。」思いのこもったメッセージです。自分も頑張る。周りの仲間も必死だから、自分も負けられない、頑張ろう。皆で、合格をつかもう！　そんな「励み（チーム力)」が西高生を支えるのです。

昨年度の紹介です。学年 150 名、このうち 40 名が国公立大学の後期試験に挑戦しました。第２志望の私立大学の合格をいただいている者を含めて、最後の最後まで、あきらめず、粘り強く、チェレンジするぞ！　こうした気概が伝わってきます。通塾率は 20%少々。５人中４人は学校と自宅でのプランとその実践で、力をつけて進学していく本校です。「粘り」と「強い気持ち」、今回はこれらについて、紹介させていただけたらと思います。

〇今日も富士宮西高等学校のホームページを御覧いただき、誠にありがとうございます。

10 月 24 日（土）の授業公開日には、多数の中学生、保護者、本校関係者の皆さまの御来校、誠にありがとうございました。普段通りの西高生の姿を御覧いただきながら、本校の雰囲気が皆様に少しでも伝わったのならば、大変ありがたいです。

さて、中学生の皆さん、当日はいかがでしたか？　先生方が一方的に授業を進める、そうした授業とはずいぶん異なって、説明はもちろん、聞き書きあり、ICT 端末の活用あり、GW（グループワーク）あり、発表あり、相互評価・確認あり…。限られた時間の中ではありましたが、様々な場面を御覧いただけたのではないかと思います。何より「安心感」ですね。気付きましたか？西高生、笑顔が多かったでしょう？周りの意見に「うなづき」を返す。理解を示す。どの教室を覗いても、それぞれに温かい。そして、ひたむきに、真剣に取り組む西高生の姿が印象的です。

これらを含めた「雰囲気」が、西高は「二重丸」なのです。長い時間をかけて作られ、先輩方から受け継いできたもの。代々、リレーされてきた「校風」「雰囲気の良さ」の中から、西高ならではの「安心感」が生まれるのです。

〇こうした宮西高の「雰囲気」の中で、３年間過ごしたとき、君たちはどれほど「成長」できると思いますか？　想像できますか？

　高校までの学びと経験を持って、高校生は「大人社会への仲間入り」を果たします。家庭や職場の中で、誰と出会い、どんな役割を担うこととなるのか。「一人ひとり、与えられた役割（使命）があるから、今、君らはここにいる」のだと、私は考えます。役割を果たす。そのための力を身につけるために、様々なチャレンジが求められる。簡単には解決できない問題と向かい合ったり、自分ひとりではできないことを成し遂げるために、仲間と力を合わせたり。時間をかけて取り組めば取り組むほど、身につく力があります。成し遂げた喜びを皆で味わうことができたから、次もまた頑張ろうと、そうした気持ちになれるのです。パワーが湧いてくる。
苦しい時の「粘り」や、簡単にあきらめない「強い気持ち」。これらは、普段の生活や実際の経験の中から、場数を踏んで、はじめて鍛えられるものだと思います。

〇今、中学生の君たちです。高校３年間で、どれだけ成長できるのだろうか？

　そこには君ら自身のがんばりだけではなくて、高校で出会う仲間の存在が大きい。どんな仲間とどんな高校生活を送るのか。毎日を、どれだけ気分よく、安心して、前向きな気持ちで過ごすことができるのか。そこにかかってきます。「少々たいへんなことがあっても、皆で乗り切ろう！」そうした「雰囲気」が大きな「支え」になるのです。だからその学校の「雰囲気」一つで、君らの成長には、大きな「ちがい」が生まれることになります…。

〇「高校合格」は「ゴール」ではありません。３年間がそこから始まる「スタート」なのです。

　行ってみたら思っていたものと違った、あのときもう少し、あきらめずにがんばれば良かった。４月を迎えて、そんな気持ちなる人がいないように、この秋、そして冬、あせらず、じっくり準備をしてごらん、４月に出会う仲間たちは皆、今、同じようにがんばっているんだよ、そんなエールを西高から君たちに、贈りたいと思います。西高で、先輩たちが皆、高め合っている「粘り」や「強い気持ち」。これら一生を生きていく上での「宝物」は、そうした時間をかけた取り組みの中から、安心できる仲間との関わり合いの中から、必ず得られるものだから…。

（校長　　鈴木邦浩）

【お知らせ】「中学生・保護者向け　個別相談会」を開催します。事前のご予約は不要です。

１１月１１日（水）　１８日（水）　２５日（水）　いずれも 15：30 ～ 18：00